

都筑中央公園はグリーンマトリックスシステムの中核となる区内最大の総合公園

都筑中央公園自然体験施設



里山便り

11月号

令和7年11月30日 第279号

発行：特定非営利活動法人 都筑里山倶楽部 理事長 志田 政明
〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 57-8 Tel& Fax 045-941-0987

田畑作業体験 脱穀 11/1 (土)

前日に降り続いた雨も当日にはあがり、今年は田植えや稲刈りに加えて初めての脱穀体験です。

ガンガンというエンジン音にちょっとびびりましたが、教えてもらった通りゆっくりと稲束を入れて5秒、裏返してまた5秒、稲穂の米粒がきれいに取れて脱穀完了。脱穀機のお尻からは取れた米粒がどんどん飛んできてたまります。それをふるいにかけてゴロゴロ、枝葉をのぞいて米粒だけを米俵ならぬ米袋に。収穫量は45kgほどになり、ネズミやコジュケイに盗み食いされたわりにはほぼ平年並みとなりました。

後半は、藁を使つてのこも編み。作業台の上に置かれた編み機は、小学校低学年には背のびしてもちょっと高すぎ、踏み台の助けを借りて夢中で編み上げました。初めての脱穀作業と、自分達で作った「こも」と「みご帚」のお土産。楽しい体験学習でした。

S.M

ミツバチ飼育体験会 11/9 (日)

あいにくの雨模様ですが、多くの申し込み者の方から抽選で当選した9組の親子の皆さんが集まってくれました。雨のため、巣箱を開けることができないので、蜂場の見学は中止しレストハウスでの座学としました。

養蜂には県の許可がいること。蜂は牛や馬と同じ「家畜」の扱いになり伝染病などのチェックを受ける義務が発生することなどが飼育の条件になります。蜂の世界は1匹の女王バチと数万匹の働きバチ、それと数十匹の雄バチで群が構成されています。



蛹から孵った働きバチは最初の10日ほどは育児担当、その後の10日ほどは巣の掃除や巣作り担当、その後やっと巣の外へ飛び出し花の蜜や花粉を集める担当になります。働きバチが一生に集める蜜はティースプーン1杯分しかありません。花粉を集めに飛び出すのは半径2kmほど、いい花の場所があれば巣に帰ってダンスで仲間に距離と方向を示して仲間を誘導します。

まだまだ話はありますが、最後のお楽しみとして回収してあった巣板を入れた遠心分離機を回して、取れたてのハチ蜜を皆で味わいました。

甘い、濃い、いい香りなどと感想をいただき、雨の観察会を締めくくりました。次回は晴れるといいな。

K.M



田畑作業体験（サツマイモ堀り）

11/22（土）

澄み切った青空、ひらひらと舞い落ちる紅葉。気持ちもスカッとする朝です。8家族の参加と10名のサポーターで秋の収穫の始まりです。試し掘りをしていないので今年の出来がどうかはまだわかりません。上の畑は、思ったより土が硬くなく掘りやすそう。

紅はるかの紅紫色が土の中から顔を出すと、みんなの顔も笑顔に。「大物がとれる」と歓声が上がります。夏の異常な暑さのせいか今年の出来は壊滅的という畑もあったそうですが、参加者の持ち帰り分と来月の「落ち葉かきと焼き芋」用ともに確保でき、それなりの収穫がありました。最後に、大根畑に行って一家族1本ずつ「ヨイッショ!」。楽しい収穫体験でした。

M.S



晩秋の植物観察会 11/23（日）



天気はくもり、参加者11名で、晩秋の寒さも感じながら、観察会を行いました。公園内の木々は、全体的に紅葉が進み、赤や黄色に色づき、大きなオレンジ色の実をつけたカラスウリ、赤と黒のコントラストの実がなかなかのクサギ、黒紫の実をつけたヒサカキ、真っ赤な実のガマズミ等を観察しました。秋を感じる観察会でした。

T.N

Eco チャレ 2025 11/29（土）

横浜市から委託されたイベントで今回が初めての実施を宮谷戸で行いました。

午前中は2時間の炭焼きが主な催しで3家族の参加でした。まずはこの季節、宮谷戸は落葉のじゅうたんが敷きつめられているので熊手での落葉掻きから始めます。うっすらと汗をかいたら、松ボックリ・ドングリ・木の実などを缶に並べて、火にかけて、スコップで地面に穴を掘って、華炭づくり。休む暇なく次はメインイベントの無煙炭化器を使つての竹炭づくり、炎はゆうに1メートルを超え、温度もセンサーで600度超えを計測、あっというまの2時間が終了。午後は1時間ごと2回の竹細工の催しです。

最初のクラスは7家族の参加で、竹燈籠づくり。鉋と鋸で形を決めて、ドリルで四面に自由に8φの穴を開けるとできあがり、今夜の夕飯の食卓にはLEDの竹燈籠が点灯するはずです。

最後のクラスは9家族の参加で、竹の箸と器づくり。鉋で箸の太さに割って、小刀とヤスリで形を整えてまずは箸の出来上がり。

ゆっくりしていると辺りがうす暗くなりそうなので急いで竹の器にとりかかり。節の両サイドに鋸で切り込みを入れて、鉋で半分に割って、角をヤスリでなめらかにしたら出来上がり。こちらも今夜の夕食は竹の箸と器で盛り上がる、かな?!

M.S



11/23(日) 勤労感謝の日

都筑里山倶楽部にポピンズナーサリースクールセンター南のお友達から頂きました。ポピンズのお友達ありがとう!

炭焼き

今月は、「たたら製鉄講座」の2回目。講師に長年たたら製鉄に関する研究および普及活動を行っておられる永田和宏先生（東京科学大学名誉教授）をお迎えして、「鉄塊の作り方」を主題としてその具体的な方法を中心にお話を伺いました（聴講者 18 名）。今後、来年5月に宮谷戸窯敷地内での製鉄の実習、6月にはできた鉄の鍛造実習を予定しています。

11月は特別プログラムの月。外部からの参加2家族と「こも編み」を行いました。来月の「正月飾り（ミニ門松）作り」へと続きます。

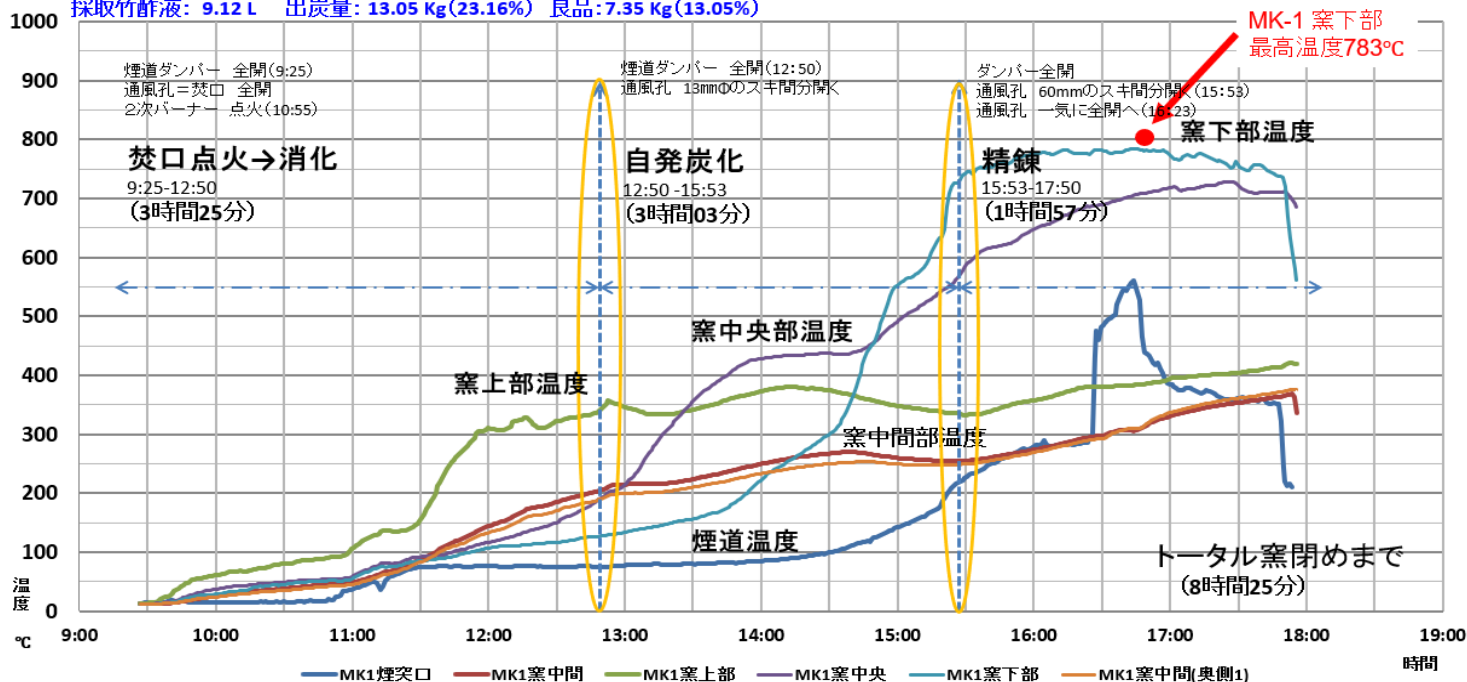
そのほか、外部から無煙炭化器の注文を受け、市販品をモデルに設計図を起こし、作成・販売しました。新たな事業展開となります。

炭焼き部会 J.T

2025年11月15日(土) 宮谷戸 MK-1改修窯 竹炭焼き結果 第260回(窯改修後18回目) 気温 12.3℃ 天気 晴れ

炭材:長さ68cm 長寸 (伐採日 2025年1月8日 3年以上の成長竹 乾燥日数(割竹)294日、39.36%重量減)入炭材量: 56.34 Kg

採取竹酢液: 9.12 L 出炭量: 13.05 Kg(23.16%) 良品: 7.35 Kg(13.05%)



■ドラム缶窯 (MK-1) による竹炭焼き 11月15日(土)

炭材:長さ 68cm (伐採日 2025年1月8日)

乾燥日数:竹割後 294日(約10ヶ月)

[入炭量] 56.34 kg (乾燥減量: 39.4%)

[出炭量(率)] 13.05 kg (23.2%) [良品量]: 7.35 kg (13.1%)

[採取竹酢液] 9.12 L

他に無煙炭化器による軟炭焼きを実施、収量: 11 kg



窯詰め(火入れ前)

窯出し前(火入れ後)

■第2回たたら製鉄講座

11月15日(土) 13:00~15:00 於 レストハウス2F 会議室

テーマ “鉄塊の作り方”

講師:永田和宏氏(東京科学大学名誉教授)

聴講者:18名



永田先生と司会者



特別プログラムこも編み

第2回たたら製鉄講座

12月1月の行事

月	日	曜日	行 事	時間		集合場所	参加費
12	6	土	里山保全体験(落ち葉かきと焼き芋)	10:00	~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	600/400
	7	日	里山のめぐみでリース作り	10:00	~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	300 材料:1000
	14	日	野鳥の巣箱作りと設置体験	9:00	~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	300/100
	21	日	お正月飾りを作ろう	10:00	~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	300 材料:1000
	6	土	炭焼き(窯詰め、炭材作り)	9:00	~ 12:00	宮谷戸炭焼施設	300/100
	13	土	炭焼き(火入れ、炭焼き)	9:00	~ 17:00	宮谷戸炭焼施設	300/100
	13	土	炭焼き(火入れ、炭焼き)特別プ(お正月飾り)	9:00	~ 11:30	宮谷戸炭焼施設	300/100
	20	土	炭焼き(窯だし、炭材作り)	9:00	~ 12:00	宮谷戸炭焼施設	300/100
1	10	土	里山保全体験(竹林の手入れ・竹細工)	9:30	~ 12:00	ばじょうじ谷戸休憩舎	300/100
	11	日	お正月遊びと餅つき	10:00	~ 12:00	円形広場	券付き300 なし100
	18	日	冬の自然観察会(生き物探しでSATOYAMA GO)	9:00	~ 12:00	レストハウス	300/100
	25	日	ネイチャークラフト作り	10:00	~ 15:00	円形広場	500
	10	土	炭焼き(窯詰め、炭材作り)	9:00	~ 12:00	宮谷戸炭焼施設	3回 1000
	17	土	炭焼き(火入れ、炭焼き)	9:00	~ 17:00	宮谷戸炭焼施設	
	24	土	炭焼き(窯だし、炭材作り)	9:00	~ 12:00	宮谷戸炭焼施設	

<応募方法> 行事開催 10 日前までに一行事ごとに HP または往復はがきで参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を記入してお申し込み下さい。申し込み多数の場合は抽選になります。抽選の結果は行事の 1 週間前までにご連絡致します。HP <https://tzksatokura.org/> お問い合わせ tsuzuki-park@tmtv.ne.jp



12月 保全田畑部会 予定表		
日付	曜日	9時-12時 13時-17時
2	火	バラ花壇、花柄摘み、除草、消毒 マリーゴールド除去
4	木	(園内)落葉掻き、(C)梅林の雑草刈り (I-①)こも編み
9	火	(園内)落葉掻き、(B3)枯竹処理、無煙炭材 (I-①)こも編み
11	木	(園内)落葉掻き、(I-①)薪わり、竹細工(福枝) (I-①)こも編み
16	火	(I-①)キッズフォレ園児(落ち葉かきと焼き芋(10:00-)) (I-①)こも編み
18	木	(H)バラ花壇、花柄摘み、除草、追肥 (I-①)こも編み
23	火	(I-①)正月飾り-保全部会 (I-①)門松づくり
25	木	(園内)パトロール、(I-①)部会会議、道具類の整備

里山の恵み



■PURE ハチミツ
計り売り 1g/8円
1びん/1800円
■竹細工各種
200円~300円
■青竹材
200円/1m

12月 炭焼部会 予定表			
第1週	日	曜	作業予定 (9:00 - 12:00 2土曜のみ-19:00)
	3	水	・ イベント用竹の伐採
			・ 正月飾り用のこも編み
	5	金	・ 窯詰め準備 (炭材の計量・薪の確保など)
			・ イベント用竹の伐採 ・ 正月飾り用のこも編み
	6	土	・ 窯詰め (MK-1)、薪割り & 置き場整理
			・ 特別プログラム「正月飾り」の準備 (こも編み)
			・ 部会代表者会議報告 (11/22開催分) ほか
・ 里山保全体験「落ち葉掻きと焼き芋」			
10	水	・ 正月飾り用竹材の準備 (ミニ門松、はかま)	
		・ 正月飾り用のこも編み	
第2週	12	金	・ 煙突設置、イベント用竹の伐採
			・ 料理準備、正月飾り用のこも編み
			・ 軟炭焼き・こも織り準備 (炭材・器材の確保)
	13	土	・ 火入れ (MK-1)、竹・竹炭製品の在庫補充
			・ 特別プログラム「正月飾り」
			・ 軟炭焼き (無煙炭化器使用)、薪割り
17	水	・ 竹・竹炭製品の在庫補充 (港北ニュー炭他)	
		・ 正月飾り作り (ミニ門松のセット)	
第3週	19	金	・ 煙突撤去・清掃
			・ 正月飾り作り (ミニ門松のセット)
	20	土	・ 窯出し (MK-1)、選別、磨き
			・ 軟炭焼き (無煙炭化器使用)、薪割り
			・ 次月 (1月) の予定表配布・説明